

連絡先： 自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL: 03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

## リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 25年 5月 23日

|                                  |  |   |              |
|----------------------------------|--|---|--------------|
| リコール届出番号                         | 外-1921   | リコール開始日   | 平成25年 5月 24日 |
| 届出者の氏名又は名称                       | ボルボ・カー・ジャパン株式会社<br>代表取締役<br>アラン・デッセルス  | 〔 製作国：スウェーデン<br>製作者名：ボルボ<br>問い合わせ先：お客様相談室<br>0120-922-662 〕 |              |
| 不具合の部位（部品名）                      | 制動装置(リアブレーキパイプ)  |   |              |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 車両下部のリアブレーキパイプにおいて、ブレーキパイプと排気管の遮熱板のクリアランスが不十分なため、走行中の振動により、ブレーキパイプと遮熱板が接触して摩耗することがある。摩耗が進行するとブレーキパイプに穴が開き、ブレーキフルードが漏れることで警告灯と警告メッセージが表示される。そのままの状態で使用を続けると、制動力が低下するおそれがある。 |   |              |
| 改善措置の内容                          | 全車両、リアブレーキパイプが遮熱板と接触する可能性のある部分に保護カバーを取り付ける。その際、リアブレーキパイプを点検し、損傷がある場合には新品に交換して保護カバーを取り付ける。  |   |              |
| 不具合件数                            | 国内：なし  | 事故の有無   | 国内：なし        |
| 発見の動機                            | 本国メーカーからの情報による。  |   |              |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置    | 使用者：ダイレクトメール又は電話にて通知する。<br>自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙へ掲載する。<br>改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、外-1921のステッカーを貼付する。   |   |              |

| 車名  | 型式          | 通称名       | リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間  | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|-------------|-----------|--|------------|----|
| ボルボ | DBA-MB4164T | 「ボルボ V40」 | YV1MV485BD2023394～YV1MV485BD2040061<br>平成 24年 12月 4日～平成 25年 3月 13日 | 1,522台     |    |
| ボルボ | DBA-MB5204T | 「ボルボ V40」 | YV1MV6350D2037054～YV1MV6350D2038455<br>平成 25年 3月 13日               | 3台         |    |
|     | (計2型式)      | (計1車種)    | (輸入期間の全体の範囲)<br>平成 24年 12月 4日～平成 25年 3月 13日                        | 1,525台     |    |

### 【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲内には、対象とならない車両も含まれています。